

安全データシート

株式会社ニチネン
固形燃料、パック燃料他
整理番号：- 頁 1/8
作成日：2018年03月06日
最新改定日：2018年03月06日

1.製品名及び会社情報

製品名 : トップ・ボックス A、トップ・ボックス S
トップ・トレーパック、クリーン、トップイージーパック
業務用固形燃料、ヒートクリーン、屋外用トップ丸缶、火暖
パック燃料、クロネン、チャッカネン、チューブ燃料

用途 : 業務用固形燃料

会社名 : 株式会社ニチネン
住所 : 埼玉県上尾市領家 57-1
担当(作成)部署 : 研究所
電話番号 : 048-726-7800
ファックス番号 : 048-725-0384

2.危険有害性の要約

固形燃料

GHS 分類	皮膚腐食性／刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2A
	生殖毒性	区分 1A
	特定臓器／中枢神経系（単回暴露）	区分 1
	特定臓器／呼吸器（単回暴露、反復暴露）	区分 1
	特定臓器／呼吸器系（単回暴露）	区分 3（気道刺激性、 麻酔作用）
	特定臓器／呼吸器（単回暴露）	区分 2
	水生環境有害性（急性）	区分 3
	水生環境有害性（慢性）	区分 3

※上記に記載のない危険有害性項目は、分類対象外か分類できない

パック燃料他

GHS 分類	眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	区分 2A
	生殖毒性	区分 1A
	特定臓器／中枢神経系（単回暴露）	区分 1
	特定臓器／呼吸器（単回暴露）	区分 1
	特定臓器／呼吸器系（単回暴露）	区分 3（気道刺激性、 麻酔作用）
	特定臓器／心臓（単回暴露）	区分 1

安全データシート

株式会社ニチネン
固形燃料、パック燃料他
整理番号：- 頁 2/8
作成日：2018年03月06日
最新改定日：2018年03月06日

特定臓器／腎臓（単回暴露）	区分 1
特定臓器／中枢神経系（反復暴露）	区分 1
特定臓器／呼吸器（反復暴露）	区分 1
特定臓器／心臓（反復暴露）	区分 1
特定臓器／心血管系（反復暴露）	区分 2
特定臓器／肝臓（反復暴露）	区分 2
特定臓器／脾臓（反復暴露）	区分 2
急性毒性（経口）	区分 4
急性毒性（吸入：蒸気）	区分 4
皮膚腐食性／刺激性	区分 3
特定臓器／全身毒性（単回暴露）	区分 1
特定臓器／視覚器（単回暴露）	区分 1
特定臓器／視覚器（反復暴露）	区分 1

※上記に記載のない危険有害性項目は、分類対象外か分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

- : 危険
 - : 皮膚刺激性
 - : 重篤な眼への刺激性
 - : 気道への刺激のおそれ
 - : 眠気またはめまいのおそれ
 - : 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
 - : 臓器の障害
 - : 臓器の障害のおそれ
 - : 長期または反復暴露による臓器の障害
 - : 水生生物に有害
 - : 長期的影響により水生生物に有害
 - : 飲み込むと有害（経口）
 - : 吸入すると有害（気体、蒸気、粉塵、ミスト）
- 注意書き : 医学的な助言が必要なときには、製造容器やラベルを持っていくこと。

注意書き

安全データシート

株式会社ニチネン
固形燃料、パック燃料他
整理番号：- 頁 3/8
作成日：2018年03月06日
最新改定日：2018年03月06日

- 【安全対策】
- : 子供の手の届かないところに置くこと。
 - : 使用前に取扱い説明書を入手すること。
 - : 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 - : 容器を密閉しておくこと。
 - : 粉塵／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
 - : 取扱い後はよく手を洗うこと。
 - : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 - : 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
 - : 環境への放出を避けること。
 - : 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- 【応急措置】
- : 皮膚に付着した場合
多量の水と石鹼で洗うこと。医師の診断／手当てを受けること。
 - : 眼に入った場合
水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して
いて容易に外せる場合は外すこと。医師の診断／手当てを受ける
こと。
 - : 暴露または暴露の懸念がある場合
医師の診断／手当てを受けること。
 - : 皮膚刺激が生じた場合
汚染された衣服を脱ぐこと。そして再使用する場合には洗濯する
こと。
 - : 眼の刺激が続く場合
洗眼を続け、医師の診断／手当てを受けること。
 - : 吸入した場合
新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させて、医師
に連絡すること。
- 【保管（貯蔵）】
- : 換気の良い場所で保管すること。
 - : 容器を密閉しておくこと。
 - : 施錠して保管すること。
- 【廃棄】
- : 国、都道府県、又は市町村の規則に従うこと。

安全データシート

株式会社ニチネン
固形燃料、パック燃料他
整理番号：- 頁 4/8
作成日：2018年03月06日
最新改定日：2018年03月06日

3.組成及び成分情報

固形燃料：単一製品又は混合物の区別 : 混合物

成分	含有量	官報公示 整理番号	CAS 番号
メタノール	80%以上	(2)-201	67-56-1
脂肪酸石鹼	10%以上	非公開	非公開
着色料	微量	非公開	非公開

パック燃料、クロネン、チャッカネン、チューブ燃料：単一製品又は混合物の区別 : 混合物

成分	含有量	官報公示 整理番号	CAS 番号
メタノール	80 %以内	(2)-201	67-56-1
イソプロピルアルコール	15%以内	(2)-207	67-63-0
グリコール類	10 %以内	非公開	非公開
ベンジルアルコール	15%以内	(3)-1011	100-51-6
増粘剤	0.8 %以内	非公開	非公開
紫外線吸収剤	0.05 %以内	非公開	非公開
中和剤	0.5 %以内	非公開	非公開
染料	少量	非公開	非公開

フィルムの単一製品又は混合物の区別 : 混合物

成分	含有量	官報公示 整理番号	CAS 番号
ポリプロピレン	非公開	(6)-402	9003-07-0
着火剤	非公開	非公開	非公開
添加剤	非公開	非公開	非公開

4.応急措置

- 吸入した場合 : 蒸気を吸い込んだ場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移動させてよくうがいをし、異常があれば医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 速やかに多量の水でよく洗う。異常があれば医師の手当てを受ける。
- 眼に入った場合 : 清浄な流水で少なくとも 15 分以上洗眼し、異常があれば眼科医の手当てを受ける。洗眼の際、眼球とまぶたの隅々まで洗浄する。コンタクトレンズは固着していない限り取り除いて洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中をよく洗い、水、牛乳等を飲ませ、速やかに医師の手

安全データシート

株式会社ニチネン
固形燃料、パック燃料他
整理番号：- 頁 5/8
作成日：2018年03月06日
最新改定日：2018年03月06日

医師に対する特別注意事項 : 当てを受ける。無理に吐かせない。
: 本製品又は本 SDS を提示する。

5.火災時の措置

消火剤 : 水の噴霧・粉末・炭酸ガス・ハロゲン化炭化水素・耐アルコール泡消火器。
消火を行う者の保護 : 適切な保護具（自給式呼吸器、防火服、防災面等）を着用する。
消火方法 : 水の噴霧・粉末・炭酸ガス・ハロゲン化炭化水素・耐アルコール泡消火器による。可燃性のものは周囲から素早く取り除き、消火活動は風上から行う。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 作業の際には適切な保護手袋を着用し、風下で作業をしない。
環境に対する注意事項 : 地下浸透、河川、湖沼及び海に大量に排出しない。
除去方法 : できる限り空容器等に回収する。回収しきれないものは大量の水で洗い流し、適切な廃棄処理を行う。
二次災害の防止 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除き、消火器を準備してから作業すること。空容器の回収には火花を発生しない安全なシャベル等を用いること。

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い : 火花・衝撃火花などによる着火源を生じないように注意する。
: 誤食などの事故の恐れがあるので、他の容器に移し変えたり小分けしたりしない。
: 用途以外には使用しない。
保管 : 高温多湿、直射日光を避けて密閉して保管する。

8.暴露防止及び保護措置

設備対策 : 屋内作業の場合には、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるような設備にする。
: 作業場所に緊急時のシャワー及び洗眼の装置を取り付け、その位

安全データシート

株式会社ニチネン
固形燃料、パック燃料他
整理番号：- 頁 6/8
作成日：2018年03月06日
最新改定日：2018年03月06日

置を明瞭に表示する。

管理濃度	: 200 ppm (労働安全衛生法；主成分のメタノールに準拠)
許容濃度	: 200 ppm (日本産業衛生学会；主成分のメタノールに準拠)
保護具	: <u>保護眼鏡</u> ゴーグル型 : <u>保護手袋</u> ビニールまたはゴム製 : <u>保護衣</u> 保護衣、ゴム長靴

9.物理的及び科学的性質

固形燃料

物理的状態	: 濃青色固体
比重	: 0.8 (主成分のメタノールに準拠)
沸点	: 65 °C (主成分のメタノールに準拠)
引火点	: 11 °C (主成分のメタノールに準拠)
発火点	: 470 °C
爆発限界	: 6.0 ~ 36.0 vol% (主成分のメタノールに準拠)
蒸気圧	: 8.0 kPa (60mmHg) (主成分のメタノールに準拠)
pH	: 8.5 ~ 10.0 (25°C, 1%)
溶解性	: 水 徐々に分散 メタノール 加熱すると溶解

パック燃料他

物理的状態	: ゲル
爆発限界	: 6.0 ~ 36.0 vol% (主成分のメタノールに準拠)
比重 (相対密度)	: 0.92
溶解性	: 水 可溶 メタノール 可溶
引火点	: 14°C

10.安定性及び反応性

可燃性	: 引火しやすい
発火性 (自然発火性)	: 470 °Cで発火する
酸化性	: なし
自己反応性・爆発性	: なし
安定性・反応性	: 単独では常温、常圧下で安定である。

安全データシート

株式会社ニチネン
固形燃料、パック燃料他
整理番号：- 頁 7/8
作成日：2018年03月06日
最新改定日：2018年03月06日

11.有害性情報

ヒトへの健康影響

急性毒性 : LDLO (経口) 428 mg/kg (主成分のメタノールに準拠)
TCLO (吸入) 86,000 mg/m³ (主成分のメタノールに準拠)
一般毒性 : 知見なし

動物への健康影響

急性毒性 : 経口 LD₅₀(ラット) 13,000 mg/kg (主成分のメタノールに準拠)
LD₅₀(マウス) 7,300mg/kg (主成分のメタノールに準拠)
: 目 激しい痛みを感じ、結膜や角膜が侵される。
: 皮膚 刺激がある。
癌原性 : 知見なし

12.環境影響情報

生分解性 : 知見なし
生態毒性 : アルカリ性であるため、大量に流出した場合は水生生物に影響を及ぼす(固形燃料)。
生態影響 : 知見なし

13.廃棄上の注意

- ・ 取扱い及び保管上の注意、引火性の強い固体に関する一般的な注意事項による。
- ・ 消防法などの法令、地方自治体の基準の定めるところに従う。

14.輸送上の注意

国連分類 : クラス 4.1 (可燃性固体・毒性)
国連番号 : 2926
英語品名 : FLAMMABLE SOLID, TOXIC, ORGANIC, N.O.S.
副次危険性等級 : 6.1
容器等級 | パッキンググループ : II
積載方法 : B, 1
陸上輸送・海上輸送 : 高温多湿、直射日光下での輸送を避け、容器を破損しないよう注意する。積載の際は、危険物第二类引火性固体の取り扱いに従う。水漏れを避ける。

安全データシート

株式会社ニチネン
固形燃料、パック燃料他
整理番号：- 頁 8/8
作成日：2018年03月06日
最新改定日：2018年03月06日

15.適用法令

消防法・危険物	: 危険物 第2類 引火性固体 危険等級[Ⅲ]
毒劇物取締法	: 非該当
化学物質管理促進法	: 非該当
労働安全衛生法	: 第二種有機溶剤等（施行令別表第6の2、有機溶剤中毒防止規則第1項第4号） : 危険物・引火性の物（施行令別表第1項第4号） : 名称等を表示すべき危険物及び有害物 （法第57条1、施行令第18条） （法第57条2、施行令第18条の2別表第9）
船舶安全法	: 可燃性物質

16.その他の情報

改訂履歴

2018年03月06日

初版

記載内容の取り扱い

- ・全ての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがあるかも知れません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合には、出典等を良く検討されるか試験によって確かめられることをお勧めします。
- ・記載のデータや評価に関してはいかなる保障もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。製品の譲渡時にはSDSを添付してください。
- ・本品の適正な使用については使用者の責任において行って下さい。また随時内容の見直しを行い、改訂版を発行することがございます。

以上